

挑戦
Nothing
is
Impossible

2025 ANNUAL REPORT

尼崎青年会議所
アニュアルレポート

INDEX

目次

■ 理事長報告

■ 役員報告

直前理事長

監事

副理事長・専務理事

常任理事・出向理事

■ 委員会紹介

国際交流委員会

青少年委員会

地域連携委員会

ブランディング委員会

会員拡大委員会

総務委員会

■ 運動紹介

3月度例会..... 青少年委員会

4月度例会..... 国際交流委員会

わんぱく相撲..... 青少年委員会

5月度例会..... 地域連携委員会

8月度事業例会..... 青少年委員会

9月度事業例会..... 地域連携委員会

11月度例会..... ブランディング委員会

2025年度

阪神7青年会議所忘年会..... 総務委員会

年間を通した

ブランディング計画..... ブランディング委員会

永川JCとの姉妹締結などの

年間を通した取り組み..... 国際交流委員会

会員拡大計画..... 会員拡大委員会

総会..... 総務委員会

■ 附属

理事会報告

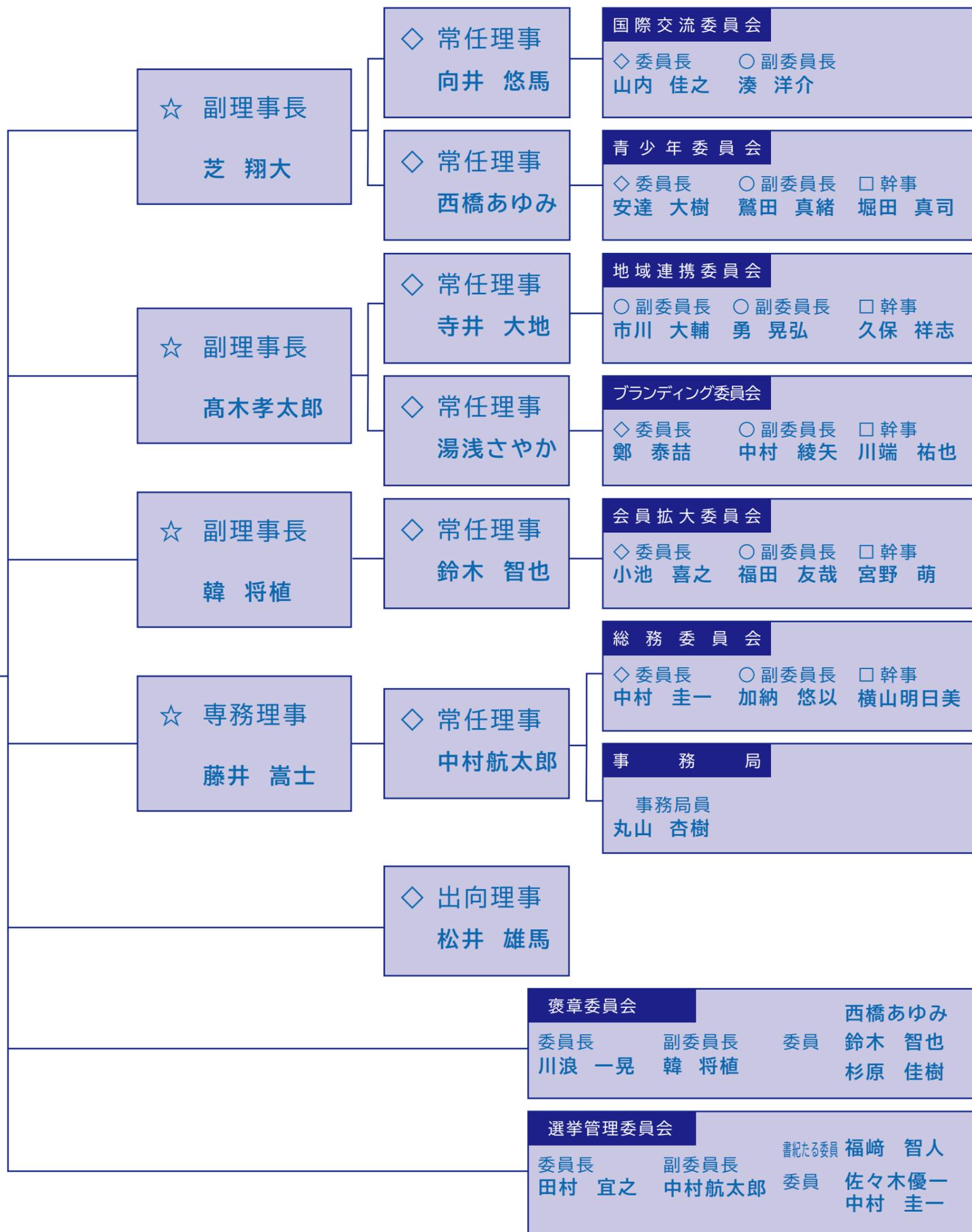
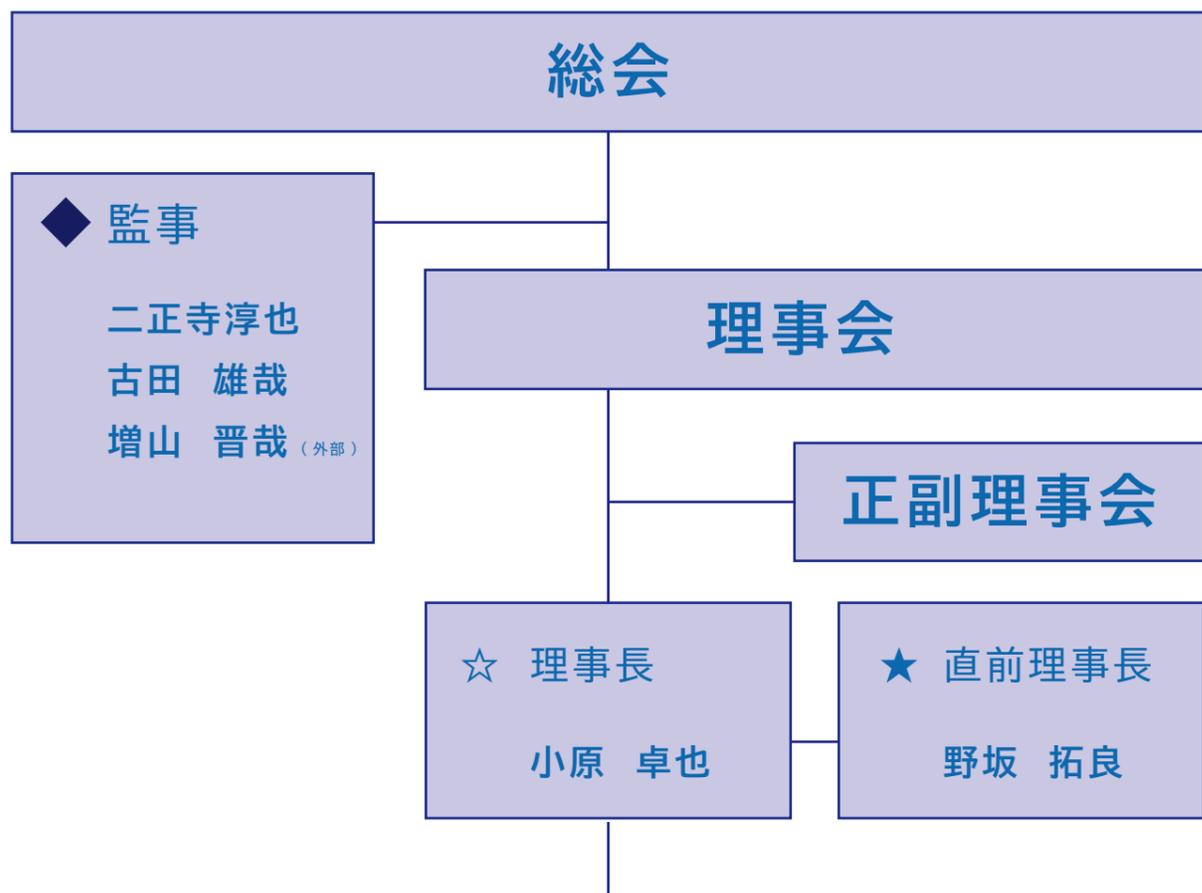
2025年度褒章一覧

2025年度会員数

会務報告

理事長所信

組織図



- ☆ 正副理事長及び理事会構成メンバー（議決権あり）
- ★ 正副理事長及び理事会構成メンバー（議決権なし）
- ◇ 理事会構成メンバー（議決権あり）
- ◆ 理事会構成メンバー（議決権なし）
- 副委員長
- 幹事

理事長報告

2025年度尼崎青年会議所の運動に対しまして、多大なるご支援、ご協力を賜りました行政ならびに関係諸団体の皆様、そして一年間ともに青年会議所運動に邁進していただいた全てのメンバーの皆様に、心より感謝申し上げます。

本年度は「挑戦 ～Nothing is impossible～」をスローガンに掲げ、多くの事業、例会を構築することができました。

尼崎青年会議所では、近年高まりつつある国際感覚を受け、新たに国際交流委員会を設置いたしました。昨年度に引き続き韓国・永川JCとの交流をさらに深め、本年度シニアクラブの皆様のご支援もあり、無事に姉妹提携を締結することができました。また、ASPACモンゴル大会へのブース出展や、世界会議チュニス大会にも多くのメンバーが参加し、国際的な視野を広げる機会となりました。

青少年事業では、フリースクールに通うこども達とともに一泊二日のキャンプを実施し、普段触れることの少ない自然の中で、仲間と学び合う貴重な体験を得ることができました。さらに9月の事業例会では、阪神尼崎駅前の中央公園にて地域の皆様とともに事業を構築し、無事に開催することができました。地域の皆様の声、こども達の笑顔、ご両親の温かいご感想に触れ、尼崎青年会議所創始の理念である「こども達と夢を語れる『まち』尼崎を目指します」という想いが、確実に前進していることを改めて実感いたしました。

そして、本年度は、2025年度入会の“アベンジャーズ会”という、志を同じくする多くの素晴らしい仲間と新たに会うことができました。彼らが今後、尼崎青年会議所を大きく飛躍させてくれると確信しております。

年初の所信でも申し上げましたが、改めてお伝えしたいことがあります。

挑戦すれば、時にはうまくいかず失敗することもあります。しかし、挑戦しなければ失敗はありませんが、成功することはありません。より良い未来を描き、もう一度我々青年が地域の課題解決に向け全力で挑戦することで、こども達と夢を語れるまち尼崎を創り、尼崎から兵庫、日本、そして世界へと明るい豊かな社会の実現に向けて運動を展開していきましょう。

Nothing is impossibleを翻訳すると「不可能なことは何もない」

結びとなりますが、私自身本年度、多くの挑戦する機会をいただけたことに心より感謝申し上げます。

一年間、本当にありがとうございました。



第66代理事長
小原 卓也

役員報告

2025年度は直前理事長として、尼崎青年会議所の運営や事業に対し、俯瞰した立場で関わることになりました。

運営面では、組織のDX化に向けての一步を踏み出した1年となりました。時代に沿った形で運営の合理化を進めることは重要です。所属メンバーの時間的負担の軽減に繋がれば、より本質的な青年会議所運動に取り組みやすくなります。是非とも次年度以降も継続しながら改善を重ねていってください。また尼崎青年会議所の課題であった運営のスリム化が実現した1年ともなりました。事務局移転という悩ましい問題に対し、結論を先延ばしせずに決断したことは、今後の尼崎青年会議所の発展に寄与すると確信しています。

事業面では、青少年事業が特に印象に残りました。不登校という社会課題に対し、青年会議所として何ができるのかを考え、実施したことで、社会的にも意義ある事業になりました。これから先、社会課題はより複雑化かつ多様化していくと思います。中にはセンシティブな社会課題もあると思いますが、尼崎青年会議所だからできること、尼崎青年会議所にしかできないことを見つけ、臆することなく、様々な社会課題の解決に向けて挑戦してください。

また2025年度は韓国の永川青年会議所との姉妹締結を行いました。昨年、自身自身が前向きに進めた経緯もあり、姉妹締結が実現したことは本当に嬉しいことです。尼崎青年会議所と永川青年会議所との友情が未来永劫続くことを切に願っています。

結びに、小原理事長が掲げたスローガン「挑戦～ Nothing is impossible」を体現するべく奮闘されたすべてのメンバーの皆さま、2025年度の多岐にわたる活動に対しご支援ご協力をいただきました行政、企業、地域団体の皆さま、尼崎青年会議所シニアクラブの皆さま、賛助会員の皆さまに心から感謝を申し上げます。これからも尼崎青年会議所に地域の青年が集い、挑戦できる団体であり続けることを心から期待して、この1年間の総括といたします。ありがとうございました。



直前理事長
野坂 拓良



監事 二正寺 淳也

本年は監事として例会や理事会、委員会運営といった尼崎青年会議所を一步引いた外からの目線で携わらせていただきました。良い点もあれば悪い点も見られる1年間でした。次年度以降も脈々と続いていく団体であるために悪かった点に関して改善し尼崎青年会議所が、まちや市民の皆様にとって必要不可欠な団体として存続していけるよう邁進してまいり

ます。最後になりますが、1年間私たちの活動にご支援ご協力いただきありがとうございました。



監事 古田 雄哉

本年も尼崎青年会議所の活動・運動に多大なるご理解とご支援を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。本年度は監事として、会の活動・運動を財政・コンプライアンス面から支えさせていただきました。社会により良い変化をもたらす団体として自らの規律を正すということはとても重要なことです。引き続き尼崎青

年会議所が地域から信頼される団体であり続けるよう次年度以降も務めてまいります。一年間ありがとうございました。



外部監事 増山 晋哉

今年度は、尼崎青年会議所初の外部監事として、「挑戦」のスローガンのもと、運営や活動を客観的な立場から見させていただきました。メンバーがそれぞれの立場で「挑戦」されたことにより多様な活動が展開され、JC運動が一段と深化した1年になったと確信しております。メンバーをはじめ運動に関わったすべての皆さまに敬意と感謝を申し上げます。

今後も、メンバーの「挑戦」が未来へと繋がり、更に発展することを祈念いたします。



副理事長 芝 翔大

2025年は国際交流委員会と青少年委員会の担当副理事長として、1年間務めさせていただきました。

国際交流では京都会議にはじまり、4月度例会の実施、サマーコンファレンスの参加窓口業務。また、姉妹・友好LOMとの交流窓口。永川JCとの姉妹締結に向け、段取りと情報整理を行い、年内での締結を行いました。ASPAC（モンゴル）の参加促進、また現地でのブース出展を担当しました。

青少年では3月度例会の実施、青少年事業「あまキャン」の実施、わんぱく相撲の参加窓口、12月度卒業例会を担当しました。

皆様には両委員会の運動にご協力いただき、誠にありがとうございました。



副理事長 高木 孝太郎

2025年度は副理事長の職を拝命し、役員人事や育成に責任を感じ、会としての方向性を考えさせられる1年となりました。地域連携委員会としては、紆余曲折ありながらも、今後の青年会議所運動につながる例会を開催することができました。また、9月事業例会では、多くの市民にご参加いただき、経験の浅いメンバーで実施できたことは、今後の尼崎青年会議所にとっても大きな財産となりました。そして、ブランディング委員会では、6月例会で「自らの言葉と言動を一致させる誠実なリーダー」

周囲に良い影響を与えられるよう学びを深めました。11月スピーチ例会では、卒業生が「挑戦してきたこと」「その思い」を次代に継承しました。そして何より、年間を通して、SNSでメンバーの声や青年会議所活動に対する思いや、地域の情報をコンスタントに発信することで、まちのために活動する組織というブランドイメージ構築に尽力してきました。1年間ありがとうございました。



副理事長 韓 将植

今年度、一般社団法人尼崎青年会議所の会員拡大は、小池委員長、鈴木常任、福田副委員長、宮野幹事を中心に斬新な発想と団結力をもって力強く推進されました。理事長杯の成功は、その象徴的な成果であり、走り続けてきた会員拡大への情熱が結実した瞬間でもありました。個性豊かな新メンバーを迎え入れる体制を整えて未来への希望を胸に活動を展開して行ってください。

最後まで諦めない強い心と揺るがぬ信念、そして脈々と紡がれてきた会員拡大の伝統は、確実に次代へと受け継がれています。共に汗を流したすべてのメンバーに感謝するとともに、今後のさらなる飛躍を期待します。



専務理事 藤井 嵩士

2025年度は専務理事の職を拝命し、理事会運営、事業推進、各委員会間の調整など組織運営に尽力してまいりました。尼崎青年会議所が地域から必要とされ続ける存在であるために、組織の安定と挑戦の両立を意識した運営を心掛けました。多くの課題に直面しながらも、理事役員、会員一人ひとりの主体的な行動と協力により、事業を前に進めることができたと感じています。

そのなかで私自身も、多くの挑戦と学びの機会をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。皆様の存在があってこそ得られた経験であり、今後のJC活動と人生の大きな糧となりました。本年度の経験を、次年度以降へと確実につなげ、尼崎青年会議所のさらなる発展に寄与していくことをお約束し、総括といたします。



常任理事 向井 悠馬

2025年度は国際交流委員会常任理事の職をお預かりし、国内外で様々な事業に携わらせていただきました。姉妹締結予定の永川JCをお迎えしての4月度事業例会、ASPAC並びに世界会議でのブース出展、全国大会でのLOMナイトの設営等、委員会メンバーと共に様々な事業に関わることができました。近年高まっている国際的機運を逃すことなく、多くのメンバーに引続き機会提供を行えるよう、一層努めてまいります。本年もありがとうございました。



常任理事 西橋 あゆみ

2025年度は青少年委員会の担当常任理事として、3月度例会、8月度事業例会、12月度卒業例会を見守らせていただきました。8月度事業例会では、不登校の子どもたちを対象とした青少年キャンプを実施し、子どもたちが一歩踏み出す姿に触れ、深く感動しました。そして担当役員として副理事長と連携をとりながら、委員長やスタッフ、そして委員会メンバーが安心して挑戦できるよう寄り添うことの大切さを学んだ1年でもありました。改めて、これまで温かく支えてくださった皆さまに心より感謝いたします。本当にありがとうございました。



常任理事 寺井 大地

本年度、地域連携委員会は期中の体制変更という予期せぬ困難がありました。副理事長をはじめ、久保 新幹事や新入会員の支えにより、なんとか乗り越えることができました。なかでも9月事業は、多くの制約がある中で一体感ある運営ができ、大きな成功を収めたと感じています。最優秀事業賞を逃したことは正直悔しいですが、厳しい状況下で一番良い事業だったと今でも思っています。一年間ともに走り抜いてくれたメンバー全員に、感謝と敬意を込めて「地域連携委員長賞」をお贈りしたいと思います。



常任理事 湯浅 さやか

2025年度は、ブランディング委員会の担当常任理事ならびに兵庫ブロック協議会JCブランディング委員会の委員長の職務をお預かりしました。兵庫ブロックの活動では、「尼崎青年会議所ここにあり」と胸を張って言える成果を残すことができました。LOMのブランディングでは、委員会メンバーが一丸となり、多くの皆様にご協力を賜りながらその魅力を発信できたと実感しております。この貴重な経験を未来へ繋げられるよう、次年度も邁進してまいります。1年間ありがとうございました。



常任理事 鈴木 智也

この1年間会員拡大委員会の最前線で未来を担う人財を入会へと導いて参りました。置かれる環境は違えど、それぞれの目標に向かって歩み始めた21人の今後が楽しみで仕方ありません。皆様に置かれましてはこの1年間当法人にご支援いただきましたことを心より感謝申し上げます。引き続きこの尼崎に必要とされる団体であり続けるべく、個々を大切に魅力ある団体であり続けることをお約束し私からのご挨拶に代えさせていただきます。



常任理事 中村 航太郎

2025年度は常任理事として、皆様のご尽力と協力のもと、総務委員会と事務局の運営ができたことに心より感謝申し上げます。総務委員会では、総会の企画・運営が円滑に進められたことはもちろん、阪神7青年会議所忘年会における事業アワードという新たな取り組みをすることで、事業構築へのモチベーション向上の仕組みづくりができ、まさに未来志向の取組みであったといえます。これは、青年会議所の持続的な成長に向けた一歩であり、次年度の活動に大きな影響を与えるものと期待しております。本当にありがとうございました。



出向理事 松井 雄馬

経営者として自社の経営と向き合いながら、今年一年は尼崎青年会議所を代表し出向理事として活動しました。海外メンバーとの議論や事業構築を通じ、意思決定のスピードや覚悟の重要性を改めて痛感するとともに、自身の未熟さも実感しました。多くの学びと気付きの機会をくださった皆さまに心より感謝申し上げます。この経験を必ず会社とLOMに還元してまいります。

委員会紹介

委員長
安達 大樹

国際交流委員会

青少年委員会

委員長
山内 佳之

副委員長
湊 洋介

副委員長
鷲田 真緒

幹事
堀田 真司

《 担当事業など 》

1. 各種推進に関する職務

- 1) 会員拡大の推進業務
- 2) SDGs の推進業務

2. 例会及び事業に関する職務

- 1) 4 月度例会の企画運営

3. 各種窓口等に関する職務

- 1) 出向者の統括窓口及び出向者の支援
- 2) 姉妹・友好 JC に対する窓口業務
- 3) 京都会議の参加促進業務並びに LOM ナイトの設営
- 4) ASPAC (ウランバトル) の参加促進業務並びにブース出展の検討及び設営
- 5) サマーコンファレンスの参加促進業務並びに LOM ナイトの設営
- 6) 全国大会 (佐賀) の参加促進業務並びに LOM ナイトの設営
- 7) 世界会議 (チュニス) の参加窓口業務

4. 組織運営に関する職務

- 1) 理事長公務の補佐

5. 各委員会の共通職務

- 1) 各委員会との連携
- 2) 例会 3 回欠席者に関する報告業務
- 3) 理事長諮問に対する答申業務



私たち国際交流委員会は
最高の委員会
です!

《 担当事業など 》

1. 各種推進に関する職務

- 1) 会員拡大の推進業務
- 2) SDGs の推進業務

2. 例会及び事業に関する職務

- 1) 3 月度例会の企画運営
- 2) 8 月度事業例会の企画運営
- 3) 12 月度卒業例会の企画運営

3. 各種窓口等に関する職務

- 1) わんぱく相撲の参加窓口業務

4. 組織運営に関する職務

- 1) 理事長公務の補佐

5. 各委員会の共通職務

- 1) 各委員会との連携
- 2) 例会 3 回欠席者に関する報告業務
- 3) 理事長諮問に対する答申業務



私たち青少年委員会は
全力で楽しみ、全メンバーで挑戦
しました!

委員長
鄭 泰 喆

地域連携委員会

ブランディング委員会

常任理事
寺井 大地



副委員長 副委員長 幹事
勇 晃弘 市川 大輔 久保 祥志



副委員長 幹事
中村 綾矢 川端 祐也

《 担当事業など 》

1. 各種推進に関する職務

- 1) 会員拡大の推進業務
- 2) SDGs の推進業務
- 3) 災害支援及び防災ネットワークに関する業務

2. 例会及び事業に関する職務

- 1) 1 月度新春例会の企画運営
- 2) 5 月度例会の企画運営
- 3) 9 月度事業例会の企画運営

3. 各種窓口等に関する職務

- 1) シニアクラブ主催事業の参加窓口業務
- 2) 尼崎市民まつりの参加窓口業務

4. 組織運営に関する職務

- 1) 理事長公務の補佐

5. 各委員会の共通職務

- 1) 各委員会との連携
- 2) 例会 3 回欠席者に関する報告業務
- 3) 理事長諮問に対する答申業務



私たち地域連携委員会は

挑戦を連鎖させ、地域を前に進める委員会

です！

《 担当事業など 》

1. 各種推進に関する職務

- 1) 会員拡大の推進業務
- 2) SDGs の推進業務
- 3) ブランディング計画の作成及び推進業務

2. 例会及び事業に関する職務

- 1) 6 月度例会の企画運営
- 2) 11 月度スピーチ例会の企画運営

3. 各種窓口等に関する職務

- 1) 各種メディアに対する窓口業務
- 2) 兵庫ブロック協議会主催の事業参加窓口業務
- 3) JC カップの参加窓口業務
- 4) ブロック大会（高砂）の参加窓口業務
並びにブース出展の検討及び設営
- 5) 知事役員懇談会の参加窓口業務

4. 組織運営に関する職務

- 1) 地域に対する広報活動業務
- 2) 賛助会員の募集窓口及び入会に関する業務
- 3) 理事長公務の補佐

5. 各委員会の共通職務

- 1) 各委員会との連携
- 2) 例会 3 回欠席者に関する報告業務
- 3) 理事長諮問に対する答申業務



私たちブランディング委員会は

JC の活動やまちの情報を発信する委員会

です！

委員長
中村 圭一

会員拡大委員会

委員長
小池 喜之



副委員長
福田 友哉



幹事
宮野 萌

総務委員会



副委員長
加納 悠以



幹事
横山 明日美

《 担当事業など 》

1. 各種推進に関する職務

- 1) 会員拡大計画の作成及び会員拡大の推進業務（統括）
- 1) SDGs の推進業務

2. 例会及び事業に関する職務

- 1) 2 月度例会の企画運営

3. 各種窓口等に関する職務

- 1) シニアクラブ拡大担当の窓口業務
- 2) アテンダンスの参加窓口業務
- 3) 近畿地区協議会の事業参加窓口業務
- 4) 近畿地区大会（乙訓）の参加窓口業務並びにブース出展の検討及び設営

4. 組織運営に関する職務

- 1) 正会員の入会に関する業務
- 2) 理事長公務の補佐

5. 各委員会の共通職務

- 1) 各委員会との連携
- 2) 例会 3 回欠席者に関する報告業務
- 3) 理事長諮問に対する答申業務



私たち会員拡大委員会は
人の心を驚掴むプロ集団
です！

《 担当事業など 》

1. 各種推進に関する職務

- 1) 会員拡大の推進業務
- 2) SDGs の推進業務

2. 例会及び事業に関する職務

- 1) 7 月度例会の企画運営
- 2) 阪神 7 青年会議所忘年会の企画運営

3. 各種窓口等に関する職務

- 1) 10 月度阪神 7 青年会議所合同例会の参加窓口業務
- 2) 日本青年会議所に対する窓口業務

4. 組織運営に関する職務

- 1) 総会及び諸会議の設営並びに議事録作成
- 2) 事務局に関する業務補佐
- 3) アニュアルレポートの作成業務
- 4) 会員名簿の作成
- 5) 会員情報の管理
- 6) 定款諸規則の見直し業務
- 7) 理事長公務の補佐（統括）

5. 各委員会の共通職務

- 1) 各委員会との連携
- 2) 例会 3 回欠席者に関する報告業務
- 3) 理事長諮問に対する答申業務



私たち青少年委員会は
全力で楽しみ、個を活かす強い組織を支える
『創夢（そうむ）』委員会です！

3月度例会

～こどもの今を知り考えよう～

3月21日

どんな事業？

尼崎市教育委員会教育支援室の指導主事による講演で、不登校のこどもの現状を理解し、その後のグループワークで「こどもの明るい未来」の実現に向けた支援テーマを考え、発表する事で参加者が創造力を働かせ、こどもを後押しできる学びの場を提供しました。



青少年委員会委員長

安達大樹

挑戦した点

この例会は、尼崎市で不登校のこどもが急増しているという課題に対し、参加者がこどもの現状を正しく理解し、未来を担うリーダーの挑戦を後押しできる大人となることに注目し挑戦しました。特に、「未来創造シート」を用いたグループワークは、講演で得た知識を基に、参加メンバーが「こどもの明るい未来」の実現に必要な具体的な支援テーマや自身ができる行動を創造力を働かせ考える機会となり、こどもの後押しをしたいという意識を高めることに成功しました。

こどもの未来をひらく、大人の創造力

さまざまな事を私自身が経験しました。その経験の中心にはやはり、「大人」が中心にいていつも手を引き助けてくれました。この例会では私の独断で突き進み、問題を抱えたこどもを考えてほしい、また、私たち自身も子育て世代という「助ける立場の大人」です。講演を聞き、「こどもの明るい未来」といった目標を掲げ、大人の創造力を高め「助けられる大人」になり明るい未来に近づきました。



4月度例会

~ Deepen a world friendship! ~

4月18日



委員長
山内 佳之

どんな運動？

尼崎青年会議所では国際の機会が多くなってきた中で、国際交流を進めようとしている永川JCとの友好を深める事を目的に、永川JCを尼崎に招きメンバーが海外事業への参加促進となる機会を提供しました。



挑戦した点

今回の事業では、ASPACの開催地がモンゴル(ウランバートル)で行われる為、メンバーが異なる価値観や異文化に対する知見を深めることに挑戦しました。永川JCとの国際交流をモンゴル料理作りを通しLOM同士の友好及び知見を深める事に成功しました。

永川JCとの絆

事業準備及びリハーサル段階から当日の運営を国際交流委員会全員参加で助け合う事が出来ました。事業当日リハーサルでは、分からなかった沿岸特有の風が吹き、想定していたコンロの火力を出すことが出来なかったにも拘らず、各グループ風除けを置いたり当初提案していたゴリヤシ(煮込み料理)の水分量を減らしたりと、海外メンバーとのコミュニケーションを図り、料理を通して尼崎JCと永川JCの国際交流が一層深まりました。



わんぱく相撲

～尼崎予選・兵庫ブロック大会・第40回わんぱく相撲大会～

5月24日 / 6月21日 / 8月9日～10日

どんな事業？

わんぱく相撲を通じて、子どもたちは礼節や努力の大切さを学び、全国の仲間と交流を深めました。勝敗だけでなく挑戦する心と感謝の気持ちを育む貴重な機会を提供しました。



青少年委員会委員長

安達大樹

挑戦した点

わんぱく相撲では、初めて全国大会に挑む子どもたちが緊張や不安を乗り越え、自らの力を信じて土俵に立ちました。限られた練習時間の中で技術だけでなく礼儀や心構えも学び、仲間とともに高め合う姿勢を貫きました。大会を通じて挑戦する勇気と努力を続ける大切さを実感でき子ども達は成長しました。

小さな体に大きな勇気

子どもたちは緊張の中でも一步も引かず、全力で土俵に立ち向かいました。勝敗に関係なく、最後まであきらめず挑む姿は、仲間や地域に大きな感動を与えました。稽古で培った礼節と努力の積み重ねが自信へと変わり、子どもたちの心に“挑戦する勇気”が確かに芽生えこれからの人生を豊かにしていく力を育みました。



5 月度事業例会

～まちづくりの種探し～

5 月 2 5 日



どんな事業？

大阪・関西万博やタイガースファーム移転を契機として生じる地域課題について理解を深め、行政講演とワークショップを通じて具体的な「まちづくりの種子」を発見しました。そこで得られた学びと気づきを整理し、実践につながる形で9月事業へと展開しました。



常任理事

寺井 大地



挑戦した点

今年の地域連携委員会はさまざまなイレギュラーがありましたが、残った委員会メンバー・新入会員、そして青年会議所メンバー全員が役割の垣根を越えて連携し、準備段階から当日の運営に至るまで、一つひとつ丁寧に積み上げて事業を作り上げました。その結果、尼崎の魅力を「おいしい」と「楽しい」という二つの切り口で体感できる事業として、来場者に分かりやすく、印象に残る形でまとめることができました。



未来の種を見つける対話

大阪・関西万博やタイガースファーム移転という街の追い風を、ただ喜ぶだけでなく「次に何が起こるか」を皆で先回りして考える場にしました。行政の一次情報を起点に、課題を掘り起こし、対策と連携の形まで落とし込み、9月事業の「彩」へつながる種子を共有できました。ピンチをチャンスに変える思考が、委員会の共通言語になりました。



8 月度事業例会

あまキャン～自然の中で見つける新しい発見～

8 月 15 日～16 日

どんな事業？

こどもたちが自然体験や様々な年代との交流を通じて創造力と協働力を育むことを目的に、キャンプやワークショップなど多様な体験型活動を実施した事業を提供いたしました。



青少年委員会委員長
安達大樹

挑戦した点

本事業では、不登校の子どもたちを対象に、数年ぶりとなる宿泊型キャンプ「あまキャン」を実施しすることに挑戦しました。1年間をかけて企画・準備を進め、自然体験や集団生活を通じて挑戦する力と協働性を育むことを目的に、安心して参加できる環境づくりを重視し、子どもたちが自信を取り戻すきっかけとなる事業をして、メンバーにはこどもが挑戦できる環境作りを、こどもには変化を促すことが出来ました。

一步踏み出す勇気～挑戦が自信に変わるあまキャン～

様々なこどもに多様な経験を届けたいという想いで、昨年からの計画を重ねてきました。尼崎市のフリースクールを訪ねた際の声がかきかけとなり、多くの障害を乗り越えながらも事業は成功しました。こどもたちの成長やメンバーの意識変化が大きな成果となりました。



9 月度事業例会

彩フェス inAmagasaki ~尼甘コレクション~

9月21日

どんな事業？

9月度事業例会は、スイーツを切り口として尼崎の魅力を市内外へ発信することを目的に、来場者が気軽に楽しめるイベント型事業として、阪神尼崎駅前セントラルパークにて開催しました。多くの来場者でにぎわいました。



常任理事

寺井 大地

挑戦した点

委員長・副委員長・幹事が今年は全員いなくなるというイレギュラーもありましたが、残った委員会メンバーと新入会員、そして青年会議所メンバー全員で役割を越えて連携し、準備から当日運営まで一つひとつ積み上げて作り上げました。尼崎の魅力を「おいしい」と「楽しい」で体感できる事業としてまとめることができました。

甘さで彩るまちの形

主役はあくまで「スイーツ」。その軸をぶらさずに、地域団体による子ども向け体験コンテンツ、キッチンカー出店、そして「彩ステージ」と名付けた音楽パフォーマンスを重ね、会場全体を“味と体験と音”で彩りました。さらに、大阪・関西万博のミャクミャクをはじめ多彩な着ぐるみショーも登場し、子どもから大人まで世代を超えて楽しめる空間を創出。尼崎の魅力を「おいしい」と「楽しい」で体感できる事業へと仕上げ、市内外への発信力を高めることに成功しました。



11月度例会

～挑戦した姿～

11月21日



どんな事業？

在籍メンバーの次年度以降の活動意欲向上のために、卒業生にこれまでの活動内容やJAYCEEとしての想いを語っていただく場を設けました。卒業生の足跡を辿ることで、現役メンバーが自身の成長と組織の未来を再考する機会としました。



委員長

鄭 泰喆

挑戦した点

今回の例会では、卒業生全員に自らの志を「書」で表現していただき、その背景にある想いを語る動画を制作しました。準備期間が非常にタイトな中ではありましたが、委員会一丸となって卒業生一人ひとりと向き合い、無事に達成することができました。力強い書と重みのある言葉を通じて、卒業生の熱い想いが次世代へと真っ直ぐに伝わる、記憶に残る例会を設営することができました。

繋ぐ想い

準備段階から当日の運営まで、卒業生たちの想いが伝わるよう、準備を進めてまいりました。

年末や次年度が始まっていたこともあり、準備が大変でしたが、これまでJC活動を精力的に行ってきた卒業生の想いを聞き出そうと卒業生たちと沢山の時間を過ごし、私自身も次年度以降の活動意欲が向上するようになりました。



2025年度 阪神7青年会議所忘年会

12月3日



総務委員会委員長
中村圭一

どんな事業？

阪神7青年会議所の更なる結束を図るため、各青年会議所の事業を紹介し表彰する「事業アワード」を軸に、交流を促す席配置やミッション型名刺交換を実施し、新たな友情と次年度へつながる関係性の構築をめざす忘年会を開催しました。

挑戦した点

従来の忘年会では既存の関係に偏り、新たな交流が生まれにくいという課題がありました。本事業ではそれを打開するため、役職・所属・年齢を分散した座席配置、ミッション形式の名刺交換、事業アワードの導入により、互いの活動を知り応援し合える設えにしました。また、投票と席調整にデジタルツールを活用し、当日まで柔軟な運営を可能にしたことで、より深い相互理解と未来へつながる交流創出に挑戦しました。

NEXT STAGE AWARDS - 熱き想いが、次代を創る -

青年会議所の運動は、仲間の理解と応援があっこそ加速します。本事業では、ただ交流するだけの忘年会ではなく、互いの事業を知り、想いと挑戦を称え合う機会を通して、活動の意義を再認識できる場を生み出しました。アワード形式による刺激と、席配置・交流ミッションによる新たな友情づくりを掛け合わせ、次年度の運動の原動力となる関係性を紡ぐことができました。この夜に芽生えたつながりが、阪神7青年会議所をさらに進化させる力になることと確信しております。



年間を通じた ブランディング計画

通年



委員長

鄭 泰 喆

どんな運動？

JCの活動を多くの方に届けることを目的に1年間広報活動を行ってきました。今年度はJC活動だけでなく、まちの魅力や催しを発信にも力を入れて発信してきました。

挑戦した点

本年度は発信を継続して行うことに挑戦しました。JC内でも様々な業務がある中でスケジュール通りに発信し続けることは難しいことです。委員会メンバーだけでなく、多くのJCメンバーの協力もあり、多少のズレはありましたが、1年間決めたことをやり続けることはできたので、その点は成功した点だと思います。

協力と信頼

今年度の広報では役割をきめ、各々作業を分担して行ってまいりました。難しい時でも1人で抱え込むのではなく、周りに協力を仰ぐことで乗り切ってまいりました。また、信頼して役割を任せることで、自ずと各々責任感が芽生え、一人一人が命令されるのではなく、自発的に取り組むようになりました。難しいことも皆で乗り越える過程で今年度のメンバーの仲も深まり仲間としての絆が一層深まりました。



amajcinsta ...

一般社団法人尼崎青年会議所

投稿846件 フォロワー2174人 フォロー中1589人

地域団体

尼崎青年会議所では、新しい仲間を募集しています！
20～40歳の情熱溢れる青年経済人であれば、何方でも、ご入会いただけます。
是非一度、我々の活動を見学に来られませんか。

お気軽にお問い合わせ下さい！

お問合せ用 公式LINE

<http://lin.ee/l9rijS1>

lit.link/amagasakijc

永川JCとの姉妹締結などの 年間を通した取り組み

通年



委員長
山内 佳之

どんな運動？

尼崎青年会議所では国際の機会が多くなってきた中で、国際交流を進めようとしている永川JCとの友好を深める事を目的に、永川JCを尼崎に招きメンバーが海外事業への参加促進となる機会を提供しました。

挑戦した点

単なる儀礼的な訪問に留まらず、2024年から約1年間にわたる段階的な相互交流を積み重ね、強固な信頼関係を構築した上で姉妹締結を実現させた点です。特に、言語の壁がある中でLINEを用いた密な連絡体制を構築し、来日時のご合同常任理事会や現地ミュージカル事業への参画など、互いの組織運営に深く踏み込んだ交流に挑みました。これらを通じ、次年度のASPACでの本締結を見据えた実効性の高い国際連携の土台を築きました。

未来へ繋ぐ国際の懸け橋： 10年後を見据えた強固なパートナーシップの構築

本事業は、単なる二国間の交流に留まらず、LOM全体に「国際感覚」を定着させるための大きな一歩となりました。2024年からの着実なステップを経て実現した今回の姉妹締結は、次年度のASPACでの本締結をゴールとするのではなく、5年、10年先も続く持続可能な関係性の起点です。言語や文化の壁を越え、次世代を担うメンバーへ確実にバトンを繋ぐことで、尼崎JCが世界と直接繋がり、共に成長し続けるための確固たる礎を築きました。



会員拡大計画

通年



どんな運動？

「会員が持続的に拡大意識を持ち、自走できる仕組みの構築」をビジョンに掲げ、入会後のフォロー体制の強化と、会員一人ひとりの拡大意識の向上を目的として事業を実施しました。近年、入会者数が増加する一方で、フォロー不足による退会が課題となっていた背景を踏まえ、拡大を“委員会任せ”にせず、全会員が関わる体制づくりを重視しました。



副理事長

韓 将植

挑戦した点

「30名入会」を目標に掲げ、拡大活動を推進しました。そのために拡大委員会担当者が各委員会へ定期的に参加し、「拡大状況」を共有・協議する場を設け、5月および10月に既会員交流事業を実施し、委員会や年次を越えた交流の機会を創出しました。昨年のバディを活かした2年目会員と新入会員を中心とした3名バディ制を再導入し、事業理解・例会参加促進・日常的な相談体制の構築を行いました。また、2月および8月に新入会員セミナーを開催し、青年会議所の理念や活動の可能性について理解を深める機会を提供し、シニアクラブ拡大担当会員との定期的な協議も行い、現状共有・次月目標設定・候補者ヒアリングを実施しました。

そして、入会申込書を一体化し、写真提出も含めた手続きの簡略化を行いました。これにより、入会までの心理的・事務的負担を軽減し、スムーズな入会対応を実現しました。

新しい仲間たちと

青年会議所の会員拡大は、組織の未来をつくる原動力です。新しい仲間が加わることで、多様な価値観と挑戦が生まれ、運動の幅と質が高まります。活動を通じて共に学び、汗をかき、成功も失敗も分かち合う時間は何より楽しい。利害を越えて支え合う経験が、強い信頼と一生続く絆を育て、地域と自分を成長させます。



総会

～ 2月定時・9月臨時、12月臨時～

2月28日 / 9月30日 / 12月15日

どんな事業？

尼崎青年会議所の定時および臨時総会（年間3回）の設営運営を総務委員会で担当しました。電子議決権のデジタル化のさらなる推進や、出席率の向上策を進め、効率化と参加意識の醸成を図りました。



総務委員会副委員長

加納悠以

挑戦した点

本年度は総会のデジタル化をさらに推進しました。前年導入されたGoogleフォームによる電子議決を改良し、本人確認をGoogleアカウントで紐づける仕組みを試行しました。さらに、投票結果を即時計算できるスプレッドシート関数を構築し、人的ミスを防止するとともに、次年度以降も活用できるマニュアルを整備しました。手作業中心だった運営から脱却し、効率化と透明性の向上を実現しました。

人海戦術で伝える総会の意義

総会は形式的な場と思われがちですが、実は会員一人ひとりの意思を反映する最高決議機関です。その重要性をより多くのメンバーに知ってもらうため、総務委員全員で会員一人ずつに電話をかけ、趣旨を丁寧に説明しました。メンバーの協力によって出席率は向上し、総会が「参加して終わり」ではなく、「自らの意見を反映する機会」として再認識される契機となりました。



2025年度理事会報告

第1回臨時理事会

- 音 麟太郎(おと りんたろう)さんの正会員承認の件
- 松田 知里(まつだ ちさと)さんの正会員承認の件
- 亀田 正太郎(かめだ しょうたろう)さんの正会員承認の件
- 廣澤 恵実(ひろさわ えみ)さんの正会員承認の件
- 山下 敦也(やました あつや)さんの正会員承認の件
- 八坂 政邦(やさか まさくに)さんの正会員承認の件

1月度理事会

- 平井 淳(ひらい じゅん)さんの正会員承認の件
- 2月度例会の企画運営 実施計画並びに予算(案)承認の件
- 3月度例会の企画運営 実施計画並びに予算(案)承認の件

2月度理事会

- 彦阪 吉海(ひこさか よしうみ)さんの正会員承認の件
- 4月度例会の企画運営 実施計画並びに予算(案)承認の件

第2回臨時理事会

- アニュアルレポートの作成(案)承認の件
- 2024年度本会計損益計算書報告(案)承認の件
- 2025年度修正収支予算書(案)承認の件
- 2月定時総会の開催計画(案)承認の件

3月度理事会

- 高橋 琴夏(たかはし こなつ)さんの正会員承認の件
- 京都会議の参加促進業務並びにLOMナイトの設営実施報告(案)承認の件

第3回臨時理事会

- 2025年度 選挙管理委員会の任命(案)承認の件

4月度理事会

- 2025年度組織図修正(案)承認の件
- 2025年度職務分掌修正(案)承認の件
- 丹下 直人(たんげ なおと)さんの正会員承認の件

- 1月度新春例会の修正計画並びに補正予算(案)承認の件
- 1月度新春例会の実施報告並びに決算(案)承認の件
- トリプルグッド法律事務所(とりぷるぐっどほうりつじむしょ)賛助会員承認の件

5月度理事会

- 永田 大樹(ながた だいじゅ)さんの正会員承認の件
- 3月度例会の実施報告並びに決算(案)承認の件
- ASPAC(ウランバトル)の参加促進業務並びにブース出展の検討及び設営実施計画並びに予算(案)承認の件
- サマーコンファレンスの参加促進業務並びにLOMナイトの設営実施計画(案)承認の件
- 5月度例会の企画運営 実施計画(案)承認の件
- 2月定時総会の実施報告 (案)承認の件
- 2025年7月度例会の企画運営 実施計画並びに予算(案)承認の件
- 6月度例会の企画運営実施計画並びに予算(案)承認の件

第4回臨時理事会

- 井川 聖野(いかわ せいや)さんの正会員承認の件

6月度理事会

- 成田 京介(なりた きょうすけ)さんの正会員承認の件
- 田畑 優花(たばた ゆか)さんの正会員承認の件
- 税理士法人エスジーエフ(ぜいりしほうじんえすじーえふ)賛助会員承認の件
- 4月度例会の企画運営修正計画並びに補正予算(案)承認の件
- 4月度例会の企画運営実施報告並びに決算(案)承認の件
- 8月度事業例会事業計画並びに予算(案)承認の件

7月度理事会

- 永田 諒太郎(ながた りょうたろう)さんの正会員承認の件
- ASPAC(ウランバトル)の参加促進業務並びにブース出展の検討及び設営実施修正計画並びに補正予算(案)承認の件

- ASPAC(ウランバトル)の参加促進業務並びにブース出展の検討及び設営実施報告並びに決算(案)承認の件
- 事務局移転の実施計画並びに予算(案)承認の件

第5回臨時理事会

- 9月度事業例会の実施計画並びに予算(案)承認の件
- 8月事業例会の修正計画並びに予算(案)承認の件

8月度理事会

- 三代 伶於真(みしろ れおま)さんの正会員承認の件
- 全国大会(佐賀)の参加促進業務並びにLOMナイトの設営実施計画(案)承認の件

第6回臨時理事会

- 2025年度阪神7青年会議所大忘年会事業計画並びに予算(案)について

9月度理事会

- 中井 勝寛(なかい かつひろ)さんの正会員承認の件
- サマーコンファレンスの参加促進業務並びにLOMナイトの設営実施報告(案)承認の件
- 5月度例会の企画実施報告並びに決算(案)承認の件
- 2026年度役員選任(案)承認の件
- 2025年度補正収支予算書(案)承認の件
- 9月臨時総会の開催計画(案)承認の件
- 6月度例会の実施報告並びに決算(案)承認の件

第7回臨時理事会

- 2025年度 阪神7青年会議所忘年会事業計画並びに予算(案)承認の件

10月度理事会

- 宮口 友美(みやぐち ともみ)さんの正会員承認の件
- 11月度例会の企画運営実施計画並びに予算(案)承認の件
- 12月度卒業例会の実施計画並びに予算(案)承認の件

11月度理事会

- 小末 和希(こすえ かずき)さんの正会員承認の件
- 8月度事業例会の事業計画並びに補正予算(案)承認の件
- 8月度事業例会の実施報告並びに決算(案)承認の件
- 9月度事業例会の実施計画並びに補正予算(案)承認の件
- 9月度事業例会の実施報告並びに決算(案)の件
- 11月度例会の企画運営実施計画並びに修正予算(案)承認の件
- 7月度例会の実施報告並びに決算(案)承認の件
- 9月臨時総会の実施報告(案)承認の件
- 12月臨時総会の開催計画(案)承認の件
- 全国大会(佐賀)の参加促進業務並びにLOMナイトの設営実施報告(案)承認の件

第7回臨時理事会

- 2025年度 阪神7青年会議所忘年会事業計画並びに予算(案)承認の件

12月度最終理事会

- 12月度卒業例会の実施報告並びに決算(案)承認の件
- 会員拡大計画実施報告承認の件
- 岡 亮(おか りょう)さんの正会員承認の件
- 畠 朋成(はた ともなり)さんの正会員承認の件
- 11月度例会の実施報告並びに決算(案)承認の件
- ブランディング計画推進に関する実施報告並びに決算(案)承認の件
- 岡部勇輝君 会員資格喪失承認の件
- 中塚戒君 会員資格喪失承認の件
- 庶務規定変更(案)承認の件
- 事務局移転の実施報告並びに決算(案)承認の件
- 12月臨時総会の実施報告 (案)承認の件
- 2025年度阪神7青年会議所忘年会事業計画並びに補正予算(案)承認の件
- 2025年度阪神7青年会議所忘年会実施報告並びに決算(案)承認の件

2025年度褒章一覧

最優秀新人賞

ブランディング委員会 委員

神代 智生

最優秀出向者賞

出向理事

松井 雄馬

最優秀事業賞

国際交流委員会

4月度例会～Deepen a world friendship!～

最優秀JAYCEE賞

青少年委員会幹事

堀田 真司

最優秀委員会賞

青少年委員会

2025年度会員数

期首会員数

2025年1月1日現在

(直前理事長 野坂 拓良 氏 含む・外部監事 増山 晋哉 氏 除く)

会員数 56名

新入会員一覧

1月入会	音 麟太郎 廣澤 恵実	亀田 正太郎 松田 千里	平井 淳 八坂 政邦	山下 敦也
2月入会	彦阪 吉海			
3月入会	高橋 琴夏			
4月入会	丹下 直入			
5月入会	永田 大樹	井川 聖野		
6月入会	田畑 優花	成田 京介		
7月入会	永田 涼太郎			
8月入会	三代 伶於真			
9月入会	中井 勝寛			
10月入会	宮口 友美			
11月入会	小末 和希			
12月入会	岡 亮	島 朋成		

卒業生一覧

2014年入会	杉原 佳樹	野村 洋平		
2015年入会	中村 航太郎			
2017年入会	狩集 義明	野坂 拓良		
2018年入会	西橋 あゆみ	福崎 智人	前田 陽平	
2021年入会	鈴木 智也	韓 将植		
2022年入会	黒田 隼人			
2023年入会	中村 圭一	西岡 幹博		
2024年入会	川浪 一晃	久保 祥志	佐々木 優一	田村 宜之

例会皆出席者

1年	安達大樹	神代智生	中村圭一	古田雄哉	堀田真司	湯浅さやか
2年	加納悠以	小池喜之	中村綾矢	西橋あゆみ	山内佳之	横山明日美
4年	小原卓也					
5年	松井雄馬	韓将植	芝翔大	藤井嵩士		
7年	高木孝太郎					
8年	野坂拓良					
9年	二正寺淳也					

入会者数 21名

卒業者数 17名

会務報告

1月7日	新年祈願 1月度正副理事長会議 第1回臨時理事会 (参加)令和7年度 新年合同祝賀会 (参加)尼崎JCシニアクラブ&現役との新年互例会	貴布禰神社 尼崎JC事務局 尼崎JC事務局 あましんアルカイックホールオクト	4月1日	4月度監事監査	尼崎JC事務局
1月12日	(参加)一般社団法人龍野青年会議所新年交歓会	都ホテル尼崎3F 鳳凰の間	4月3日	(参加)阪神7理事長会議	三田
1月14日	(参加)一般社団法人寝屋川青年会議所 第1回定時総会・懇親会 1月度監事監査	ホテルサンシャイン青山 帝国ホテル大阪	4月5日	(参加)シニアクラブ正副との面談	焼肉 とくみや
1月15日	(参加)一般社団法人加古川青年会議所 新年祝賀会	加古川プラザホテル 鹿児の間	4月8日	第1回臨時監事監査	尼崎JC事務局
1月16日	(参加)(公社)岡山青年会議所 特別会員・現役会員合同新年賀詞交歓会	岡山国際ホテル 別館 瑞光の間	4月11日	第3回臨時正副理事長会議 4月度理事会	リモート開催 尼崎商工会議所
1月17日	1月度新春例会 挑戦～Nothing is impossible～	都ホテル尼崎 3F 鳳凰の間	4月13日	阪神7青年会議所 臨時理事長会議	リモート開催
1月21日	1月度理事会 (参加)一般社団法人高槻青年会議所 新年互例会	高槻公園芸術文化劇場 南館	4月18日	合同常任理事会(永川JC) 4月度例会～Deepen a world friendship!～	リモート開催 尼崎商工会議所 尼崎釣り公園 BBQ広場
1月24日	(参加)京都会議 地区ナイト (参加)近畿地区協議会 第1回会員会議所会議	ハイアットリージェンシー京都 1F 国立京都国際会館 Annex Hall 2	4月20日	(参加)ブロック役員会議	尼崎リサーチ・インキュベーションセンター(ARIC)
1月25日	(参加)京都会議 ブロックナイト 京都会議 LOMナイト	マハラジャ祇園 個室居酒屋 池田屋 はなの舞	4月21日	5月度正副理事長会議	リモート開催
1月28日	2月度正副理事長会議	ANAクラウンザホテル神戸10F	4月26日	(参加)高砂JC 65周年記念式典	ウエディングパレス鹿児島
1月30日	(参加)一般社団法人神戸青年会議所 新年互例会	リモート開催	4月26日	(参加)令和7年度 「賀の祝い」	都ホテル尼崎 2Fすいせんの間
2月3日	第1回臨時正副理事長会議	リモート開催	4月27日	(参加)兵庫ブロック協議会 第3回会員会議所会議	姫路キャッスルグランヴィリオホテル
2月5日	2月度監事監査	ニ崎JC事務局	4月30日	5月度監事監査	ニ崎JC事務局
2月8日	(参加)第2回会員拡大ミーティング	ユニットピア篠山	5月8日	5月度理事会	ニ崎商工会議所
2月11日	(参加)兵庫ブロック協議会第4回会員会議所会議及び合同委員長会議	神戸ポートピアホテル	5月12日	(参加)尼崎あきんど倶楽部総会懇親会	都ホテル尼崎 鳳凰の間
2月12日	第2回臨時理事会	リモート開催	5月14日	(参加)(公社)日本青年会議所近畿地区協議会 明るい近畿の未来創造委員会レジリエンスエキスパート研修	ニ崎商工会議所
2月13日	2月度理事会	ニ崎商工会議所	5月18日	第4回臨時正副理事長会議	書面決議
2月19日	(参加)(公社)日本青年会議所 2025年度会頭座談会	ネスタリゾート神戸	(参加)一般社団法人宝塚青年会議所 創立60周年記念式典並びに祝賀会	宝塚ホテル 宝寿	
2月20日	3月度正副理事長会議	リモート開催	5月19日	6月度正副理事長会議	リモート開催
2月21日	2月度例会～Find Your JC Spirit～(中止)	中小企業センター	5月21日	第4回臨時理事会	リモート開催
2月22日	(参加)尼崎JCシニアクラブ 定時総会	都ホテル尼崎	(参加)尼崎JCシニアクラブ第1回役員会	ごん兵衛	
2月28日	一般社団法人尼崎青年会議所 2月度定時総会	ニ崎商工会議所	(参加)LOM役員懇談会	都ホテル尼崎	
3月3日	3月度監事監査	ニ崎JC事務局	(共催)わんぱく相撲尼崎予選	サンシビック尼崎	
3月12日	3月度理事会	ニ崎中小企業センター	5月24日	5月度例会～まちづくりの種探し～	中央北生涯学習プラザ 大ホール
3月19日	4月度正副理事長会議	リモート開催	5月25日	(参加)(公社)日本青年会議所近畿地区協議会 地域カンファレンス共創委員会第5回全体会議	ニ崎商工会議所
3月21日	3月度例会 ～こどもの今を知り考えよう～	ニ崎商工会議所	5月27日	会員拡大委員会 大フットサル	ニ崎キューズモール屋上
3月22日	(参加)公益社団法人日本青年会議所 第179回総会	東京ビックサイト(東京国際展示場)7F	5月28日	第5回臨時正副理事長会議	リモート開催
3月23日	(参加)兵庫ブロック協議会 第2回会員会議所会議	加古川プラザホテル 鹿児の間	5月30日	6月度監事監査	ニ崎JC事務局
3月25日	新入会員セミナー	ニ崎JC事務局	(参加)阪神7青年会議所 理事長会議	伊丹商工プラザ2F多目的ホール	
3月26日	(参加)近畿広域吹奏楽交流会	あましんアルカイックホールオクト	5月31日	(参加)JCカップ 兵庫予選大会	ダイセル播磨光都サッカー場
～27日			6月1日	(参加)阪神7青年会議所合同事業 集まれ!ンナナ大運動会～JC三信条の先へ～	住友総合グラウンド野球場・体育館
3月30日	第2回臨時正副理事長会議 第3回臨時理事会	リモート開催 リモート開催	6月6日	第6回臨時正副理事長会議	書面決議
			(参加)近畿地区協議会 第6回正副会務会議	中小企業センター	
			6月10日	6月度理事会	ニ崎商工会議所
			6月11日	第1回理事当選者会議	ニ崎JC事務局
			6月15日	(参加)ASPAC ウランバートル大会	HitparkUlaanbaatar(シャングリラホテル隣接地)
			6月16日	理事長候補者立候補受付・理事長候補者立候補者説明会	ニ崎JC事務局
			6月19日	第2回理事当選者会議	ニ崎商工会議所
			6月20日	6月度例会～誠実さが、あなたを真のリーダーに導く～	中央南生涯学習プラザ 大ホール

6月21日	(参加)2025年わんぱく相撲兵庫ブロック大会	姫路場所綱干南公園	9月18日	第2回理事役員候補者会議	尼崎商工会議所
6月22日	(参加)一般社団法人西宮青年会議所 75周年記念式典・祝賀会	ホテルヒューイット甲子園 甲陽の間	9月20日	10月度正副理事長会議	リモート開催
6月23日	(参加)シニア現役拡大会議	尼崎JC事務局	9月21日	9月度事業例会「彩(いろどり)フェスinAMAGASAKI～尼甘コレクション～」	中央公園
	7月度正副理事長会議	リモート開催	9月24日	} 永川JC訪問	各所
6月28日	(参加)あまがさきエコクラブ定時総会	都ホテル尼崎 あやめの間	～26日		
6月29日	(参加)兵庫ブロック協議会 第4回会員会議所会議	ホテルサンシャイン青山	9月29日	10月度監事監査	尼崎商工会議所
7月1日	7月度監事監査	尼崎JC事務局	9月30日	第6回臨時理事会	尼崎商工会議所
	(参加)一般社団法人堺高石青年会議所 創立75周年記念式典	ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺		9月度臨時総会	尼崎商工会議所
7月3日	第7回臨時正副理事長会議	リモート開催	10月2日	第11回臨時正副理事長会議	リモート開催
7月7日	第2回臨時監事監査	尼崎JC事務局		第7回臨時監事監査	尼崎JC事務局
7月10日	第3回臨時監事監査	尼崎JC事務局		第3回正副理事候補者会議	リモート開催
	7月度理事会	尼崎商工会議所	10月3日	第7回臨時理事会	リモート開催
7月11日	7月度例会～メタバースがもたらす新たな価値～	尼崎商工会議所	10月4日	会員拡大 異業種交流会BBQ	尼崎魚釣り公園
7月12日	(参加)兵庫ブロック協議会 第5回会員会議所会議	西協商工会議所	10月5日	第12回臨時正副理事長会議	リモート開催
7月15日	(参加)近畿地区協議会 第2回会員会議所会議	長岡京文化会館ホール	10月6日	(参加)阪神7青年会議所合同例会	神戸ベイシェラトンホテル
7月17日	8月度正副理事長会議	リモート開催	10月7日	10月度理事会	尼崎商工会議所
7月22日	第4回臨時監事監査	尼崎JC事務局	10月10日	} (参加)全国大会 佐賀大会	SAGAアリーナ・佐賀文化会館
7月24日	第5回臨時監事監査	尼崎JC事務局	～12日		
	第5回臨時理事会	リモート開催	10月17日	11月度正副理事長会議	WEB開催
7月28日	8月度監事監査	尼崎JC事務局	10月20日	第3回理事役員予定者会議	尼崎商工会議所
7月30日	第3回理事当選者会議(役員候補会議)	尼崎商工会議所	10月21日	(参加)第2回 尼崎JCシニアクラブ役員会	味楽園 尼崎本店
7月30日	(参加)事務局懇談会	ネスタリゾート神戸	10月26日	兵庫ブロック協議会 第6回会員会議所会議	都ホテル尼崎 あやめの間
8月4日	第8回臨時正副理事長会議	リモート開催	10月29日	第4回 正副理事予定者会議	WEB開催
8月6日	(参加)一般社団法人大阪青年会議所 創立75周年記念式典	リーガロイヤルホテル大阪	10月30日	11月度監事監査	尼崎JC事務局
	臨時理事役員候補者会議	リモート開催	11月1日	ラブリバー庄下川作戦2025	庄下川
8月7日	8月度理事会	尼崎商工会議所	11月7日	第13回臨時正副理事長会議	書面決議
8月8日	阪神7理事長会議	宝塚市立中央公民館	11月10日	第1回監事予定者監査	尼崎JC事務局
8月9日	} (参加)第40回 わんぱく相撲大会	ひがしんアリーナ(墨田区総合体育館)	11月13日	第8回臨時監事監査	尼崎JC事務局
～10日					11月度理事会
8月15日	} 8月度事業例会 あまキャン～自然の中で見つける新しい発見～	NPO法人かんなべ自然学校	11月16日	理事長杯	尼崎の森中央緑地
～16日					第4回理事役員予定者会議
8月19日	9月度正副理事長会議	リモート開催	11月17日	(参加)兵庫ブロック協議会 第3回理事長予定者会議	神戸ポートピアホテル
8月23日	} (参加)leader's academy kinki 2025理想の描き 地域を動かすリーダーシップの育成	勝尾寺	11月23日	(参加)第1回合同委員長予定者会議	神戸ポートピアホテル
～24日					(参加)兵庫ブロック協議会 第7回会員会議所会議
8月26日	(参加)阪神7青年会議所 臨時理事長会議	リモート開催		(参加)兵庫ブロック新旧合同大懇親会	神戸ポートピアホテル
8月27日	第1回理事役員候補者会議	尼崎商工会議所	11月27日	第5回正副理事予定者	リモート開催
8月29日	9月度監事監査	尼崎JC事務局	12月3日	阪神7青年会議所理事長会議	尼崎商工会議所
8月30日	(参加)第58回ブロック大会高砂大会	高砂市総合体育館(総合運動公園)		阪神7青年会議所忘年会	都ホテル尼崎 鳳凰の間
9月3日	第9回臨時正副理事長会議	書面決議	12月6日	12月度卒業例会 ～Challenge The Future 未来に挑戦～	都ホテル尼崎 鳳凰の間
9月7日	第6回臨時監事監査	尼崎JC事務局	12月15日	12月臨時総会	尼崎商工会議所
9月9日	(参加)OB・現役合同ゴルフコンペ	西宮高原ゴルフ倶楽部		12月度正副理事長会議	尼崎JC事務局
9月10日	第2回正副理事候補者会議	リモート開催	12月19日	12月度監事監査	尼崎JC事務局
9月11日	(参加)兵庫県知事との懇談会～未来に向けた協力体制を築き、だれもが自信を持ち 自由な表現ができる兵庫の実現～	公益財団法人兵庫県勤労福祉協会 兵庫県中央労働センター	12月23日	(参加)第3回会員会議所会議	和歌山城ホール 大ホール
	第10回臨時正副理事長会議	リモート開催		(参加)(公社)日本青年会議所 近畿地区協議会 Thankskinki2025	ダイワロイネットホテル和歌山 4F
	9月度理事会	尼崎商工会議所	12月26日	第14回臨時正副理事長会議	リモート開催
9月12日	スタッフセミナー	尼崎商工会議所	12月27日	第9回臨時監事監査	尼崎JC事務局
9月13日	} (参加)近畿地区大会 乙訓大会	京都府長岡京記念文化会館	12月29日	(参加)くさりの会	紀久館
～14日					
9月15日	第2回臨時正副理事長候補者会議	リモート開催			中小企業センター
9月17日	国際交流委員会オープン委員会「国際の機会と友情」	尼崎商工会議所			

挑戦

～ Nothing is impossible ～

第 66 代理事長 小原卓也

やってやれないことはない、やらずにできるわけがない

この言葉は、私が大好きな言葉の一つです。

1949年、戦後焼け野原の中「新日本の再建は我々青年の仕事である」と熱い志のもと青年が立ち上がり全国に青年会議所運動が広がりました。75年の長きに渡り、様々な困難や課題解決に立ち向かい挑戦してきた歴史があります。尼崎においても「常にまちづくりを市民と共に考え、実践し、会員の資質向上と組織の活性化を達成するとともに子ども達と夢を語れる「まち」尼崎を目指します。」の理念のもと先輩諸兄姉が1959年に尼崎青年会議所を設立しました。

2024年度は尼崎青年会議所創立65周年や第57回ブロック大会尼崎大会の主管など大きな節目がありました。これも全ては65年間の尼崎青年会議所の歴史や伝統を築いてこられた先輩諸兄姉が志のもと失敗を恐れずに挑戦した賜物です。

よく青年会議所は失敗が許される団体だと耳にすることがあります。この言葉は単に失敗してもいい、という意味ではありません。全力で考え取り組んだ結果としての失敗です。ここで大事なのはまずは挑戦することです。挑戦することで時には上手くいかずに失敗することもあるかと思いません。しかし、挑戦しないと失敗はすることはありませんが、成功することはありません。

青年会議所は40歳までと限られた期間しかできません。また毎年組織の役職が変わる単年度制です。失敗を恐れず、より良い未来を目指し今一度我々青年が地域の課題解決に向け全力で取り組み挑戦することで、子ども達と夢を語れるまち尼崎を創り、尼崎から兵庫、日本、世界へと明るく豊かな社会の実現に向け運動を展開していきましょう。

＜地域連携委員会＞

常にまちづくりを市民と考える。現代においては人口減少、少子高齢化、核家族化、地域経済の衰退など、様々な課題があります。これまで尼崎青年会議所は理念のもと地域の諸団体や行政、市民の皆様と連携し、地域の課題解決に向けて多くの事業を行ってきましたが、社会や技術の進歩に伴い、地域の課題も変化します。また、今年度は大阪関西万博の開催や阪神タイガースのファーム施設の小田南公園移転など、尼崎市に多くの方が訪れるきっかけがあります。まちが活性化されるとともに大きな経済効果も見込めますが、その反面、新たな課題も生まれます。我々青年会議所が率先して地域の諸団体、行政、市民の皆様と連携し、強固な絆を深め、今求められている地域の課題をしっかりと調査研究し、まちの活性化に尽力するために、子どもから高齢者まで幅広い世代が参画出来る事業を構築し、魅力溢れるまちを創りましょう。

＜青少年委員会＞

子ども達と夢を語る。近年、インターネットやSNSの普及により、情報過多な時代となっています。調べればすぐに結果にたどり着ける、SNSなどを使えばすぐに友人とも繋がれるなどの利便さはありませんが、子ども達には、利便さだけを追求するのではなく、不便な中から課題を解決する創造力を身に付け、直接的な人と人とのコミュニケーションや、結果に至るまでの過程の大切さを学んでほしいと考えています。自然豊かな場所での学びや体験を通じて、挑戦し、成功した時の喜びや達成感、そして時には失敗から学ぶことの重要性を肌で体験してもらいたいです。こうした過程を経験することで、子ども達はより深い学びと成長を遂げることができます。我々は、子ども達と共に夢を語り合い、挑戦する心と、その過程で得られる経験を大切にし、未来を切り拓く力を育てていきましょう。

＜会員拡大委員会＞

青年会議所は毎年活動内容が変わる単年度制ですが、変わらないのはリーダーとして、また人として成長できることです。我々は率先して課題に挑み、常に挑戦することで成長してきました。困難を乗り越える中で、信念を持って行動することで、仲間との絆を深め、人として成長し地域のリーダーを輩出し続けると信じています。近年の尼崎青年会議所の会員数はメンバー一人ひとりの尽力と先輩諸兄姉のご支援により徐々に増えてきています。しかし、持続的な活動のためには常に会員の拡大が必須です。メンバーが青年会議所の魅力を理解し、それを広めるために組織全体で会員拡大に取り組むことが求められます。新しい仲間を迎えるためには、計画的なアプローチと役割分担が必要です。情報を共有し、メンバー全員が一体となって取り組むことが大事です。また、会員拡大は入会までではなく、入会后先輩メンバーがサポートし、会員研修や様々な機会を通じてメンバーが自立し、地域のリーダーとして活躍することが最終目標です。新しい仲間が成長し、40歳までと限られた期間の中で充実した青年会議所を過ごせる環境を整えることも重要です。本年度も全メンバーで会員拡大に取り組み、100名LOMを目指して邁進しましょう。

＜国際交流委員会＞

青年会議所には沢山の機会があり、その一つに国際の機会があります。JCI Visionにも「青年会議所が、若きリーダーの国際的ネットワークを先導する組織となる」と記載されています。グローバル化が進む中、日本は地理的な特性もあり、人と人との国際的な交流や経験をを得る機会は限られています。リーダーを育成するにあたり、国際的な視野や多様な文化への理解は必要不可欠です。近年、尼崎青年会議所でも国際に触れる機会が増えてきているため、今年度は国際交流委員会を設置し、姉妹JCとの交流を含め、更に尼崎青年会議所内に国際に対する意識の醸成を図っていきます。また、尼崎市は近年外国人市民が増加しております。外国人との交流を通じ、互いの価値観や文化を学び新たな視点で地域の課題解決に向け挑戦しましょう。

＜ブランディング委員会＞

組織を運営していく中でブランディングは欠かせません。近年多くの地域団体がある中で青年会議所としての運動を展開していくにはメンバーはもちろんのこと、メンバーの家族や市民の皆様にも青年会議所の理念や活動を知ってもらい、共感して頂く必要があります。また、まちの魅力を発信し続けることも尼崎青年会議所の使命だと考えます。まちの魅力や資源を多くの方に知ってもらい、郷土愛を醸成しましょう。そのためには、着実に効果が生まれてきている尼崎青年会議所のブランディングを更に向上させる為に、これまでの方法を今一度見つめ直し、新たな戦略を構築し、尼崎青年会議所の確固たる地位を築きましょう。

＜総務委員会＞

青年会議所では、運動をより効果的なものとするべく議論を重視し、委員会、正副理事長会議、監事監査、理事会など多くの会議を行います。これにより、時には夜遅くまで会議が続くこともあります。妥協せずに議論を尽くすことが重要ですが、子育て世代や女性会員も積極的に参加できるようにするためには、デジタルを駆使する必要があります。守るべきものはしっかりと守り、変えるべきものは躊躇なく変えていきましょう。様々なツールを駆使することで、誰もが活躍できる環境を整え、効率的かつ柔軟な会議運営を実現することを目指します。これにより、誰もが積極的に組織運営に参画できる機会を創りましょう。

＜結びに＞

私は2017年に尼崎青年会議所に入会しました。2022年度は尼崎青年会議所で委員長、2024年度には近畿地区協議会で委員長を務めさせて頂きました。本来私自身、人前で話すことや、資料作成などは人一倍苦手です。しかし、多くの経験を青年会議所でできたのも、やってみようとの挑戦心からです。

その結果多くの仲間にも助けてもらい、様々な困難を乗り越え「今」に繋がりました。

まずはやってみる

青年会議所には、素晴らしい仲間達がいいます。

自分一人では出来ないことは沢山ありますが、挑戦心があれば多くの仲間達が必ず協力してくれます。

Nothing is impossible

やってやれないことはない、やらずにできるわけがない

仲間を信じて挑戦しよう！！！！

【基本方針】

1. 一般社団法人尼崎青年会議所の理念、運動方針に沿った運動の展開
2. 一般社団法人尼崎青年会議所の会員の拡充
3. 地域連携事業の実施
4. 青少年事業の実施
5. 国際交流事業の実施
6. 国際青年会議所、日本青年会議所、近畿地区協議会、兵庫ブロック協議会への協力ならびに出向者支援

一般社団法人尼崎青年会議所 2025年度アニュアルレポート

発行年月日 2026年2月25日

編集 2025年度総務委員会

発行 一般社団法人尼崎青年会議所